

輝く未来へ!!

家庭に関する学科 8校からのメッセージ



茨城県家庭に関する学科設置校編

中学生のみなさんへ

みなさんは、家政科、人間科学科、生活デザイン科、人間文化科についてどのようなイメージを持っていますか？これらを総称して「家庭に関する学科」と呼びます。

この冊子では家庭に関する学科で、どのような勉強をするのか科目ごとに説明しています。中学生のみなさんに「家庭に関する学科」をより深く知っていただきたいと願いこの冊子を作成しました。

家庭に関する学科では

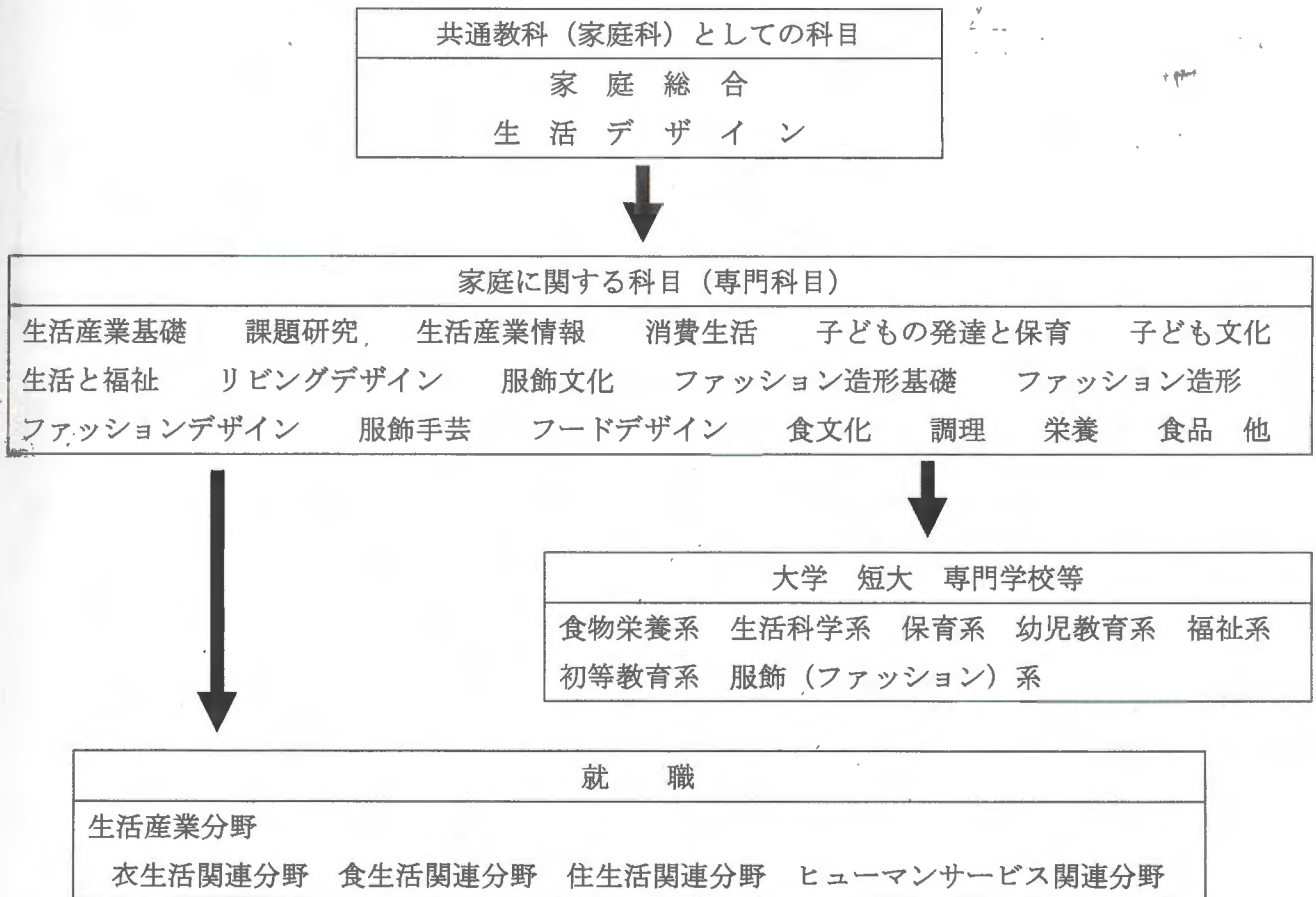
- (1) 生活産業のスペシャリストとして必要な基礎・基本の学習をします
- (2) 生徒の学習選択幅を広げ、多様な進路に対応します
- (3) 実験・実習が充実しています（福祉施設実習、保育実習など）
- (4) 多くの資格取得にチャレンジします
- (5) 地域との連携を図った学習をします

1. 開設科目一覧

◎必修科目 ★選択科目

	水戸第三 家政科	潮来 人間科学科	石岡第二 生活デザイン科	竜ヶ崎第二 人間文化科	取手第二 家政科	水海道第二 家政科	大成女子 家政科	つくば国際 家政科
生活産業 基礎（必修）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
課題研究 （必修）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生活産業 情報（必修）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
消費生活					○			
子どもの発 達と保育	○	○	○	○	○	○	○	○
子ども文化	★		★	★				
生活と福祉		○	★	○	○	○		○
ファッショ ン造形基礎	○	○	○	○	○	○	○	○
ファッショ ン造形						★	★	○
フードデザ イン	○	○	○	○	○	○	○	○
調理		★	★	★	★	★	★	
その他	★服飾手芸	★福祉関係	★食品	★服飾手芸 ★被服		★食品	★服飾研究 ★製菓研究 ○生活環境論	

2. 家庭に関する学科の卒業後の進路



3. 取得可能な資格

- ・全国高等学校家庭科被服製作技術検定 4・3級
- ・全国高等学校家庭科被服製作技術検定（和服）2・1級
- ・全国高等学校家庭科被服製作技術検定（洋服）2・1級
- ・全国高等学校家庭科食物調理技術検定 4・3・2・1級
- ・全国高等学校家庭科保育技術検定造形表現技術 4・3・2・1級
- ・全国高等学校家庭科保育技術検定家庭看護技術 4・3・2・1級
- ・全国高等学校家庭科保育技術検定言語表現技術 4・3・2・1級
- ・全国高等学校家庭科保育技術検定音楽リズム表現技術 4・3・2・1級
- ・ビジネス文書実務検定試験 4・3・2・1級
- ・介護職員初任者研修
- ・情報処理検定
- ・色彩検定
- ・秘書検定
- ・マナー検定
- ・実用英語検定
- ・漢字能力検定

生活産業基礎

「生活産業基礎」は生活と産業とのかかわりについて理解し、生活に関する職業などへの関心を高めるとともに、必要な知識・技術を進んで身に付けようとする意欲と態度を育てます。原則として、家庭に関する学科に入学したすべての生徒が学習します。



生活産業の職業について理解を深めるために、仕事毎のグループに分かれ調べ学習を行いました。

スペシャリストを招き、フラワーアレンジメントを行いました。花を飾る演出家は色彩感覚やオリジナリティを持った美的センスなど高いスキルが求められます。



中学生のみなさんへ

生活産業と聞いてもピンと来ない授業だと思います。「生活産業基礎」という科目は、衣生活分野・食生活分野・住生活分野・ヒューマンサービス分野の職業について理解を深め、将来の進路などに生かしていくための科目です。進路を決定するためには、自分の進路の方向を確実に調べ理解する必要があると感じています。そのためにはなくてはならない科目だと思います。

鈴木 稀美 (筑波東中出身)

生活産業情報

「生活産業情報」は、生活産業における情報化の進展に適切に対応できるとともに、生活産業の各分野で情報及び情報手段を適切に活用する能力を育成することをねらいとしています。生活産業における情報の意義や役割を理解し、情報処理に関する知識と技術を習得するとともに、生活産業の各分野で情報手段を主体的に活用する能力と態度を育てます。



わからない箇所は先生に質問



真剣そのもの



モニターで確認



パワーポイントを使っでの発表

中学生のみなさんへ

1年生では、ビジネス文書実務検定3・4級合格に向け取り組みました。初めはタイピングも遅く苦勞しましたが、無事に合格することができました。これから社会に出る私達にとってPCは欠かせないものですので、この授業を通して身につけた力は一生の財産となりました。

大平 桃葉 (朝日中出身)

課題研究

課題研究は、生活産業の各分野に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる科目です。

礼法・着付け



★中学生のみなさんへ★

「礼法」では、きれいなお辞儀や挨拶の仕方・日常のマナー等を教えて頂き、進学や就職試験の面接にも即対応できます。「着付け」では、浴衣等を自分で着ることが出来ました。

粕谷 音々 (美浦中出身)

保育



保育園実習では、子どもたちと積極的に関わり一緒に遊んでいます。課題研究発表会では、自分たちで考えた寸劇を歌と一緒に発表しました。



中学生のみなさんへ

保育実習は、可愛い子どもたちと楽しく触れ合うことができます。また、保育検定も受けるので、自分のスキルアップや保育士になるという夢への第一歩にもつながります。

垂澤 志帆美 (美野里中出身)

竜ヶ崎第二高校・石岡第二高校



被 服



ドレス製作



中学生のみなさんへ
 基礎的な衣服の知識や技術から、ドレスやジャケット製作などの応用的な力が身につきます。衣服を製作する楽しさ、喜び、達成感を皆さんも体験してみませんか。 西村 優希（明光中出身）

さをり織り



作品製作の様子



作品製作の様子



染色実習の様子



全国高校生クリエイティブコンテスト優秀賞受賞



さをり織り小物

中学生のみなさんへ
 糸を染めたり織り機に糸をかけたりするなど、初めてのことや困難なこともありましたが楽しく作業することができました。 庄司 麻由（取手一中出身）

大成女子高校・取手第二高校



子どもの発達と保育

子ども文化



『子どもの発達と保育』では、乳幼児の発達の特徴や乳幼児の生活と保育全体に関することを学びます。離乳食・幼児食・間食を味わったり、壁面構成・絵本・おもちゃなどを作ります。茨城大学附属幼稚園に年間5回から10回訪問して、実際に園児達と触れ合う機会もあります。

『子ども文化』では、子どもの遊び・子どもの表現活動・児童文化財・児童文化施設に関することを学びます。あそび歌を歌ったり、折り紙・玩具・絵本などを作ったりします。

どちらの科目も実習が多く、知識と共にさまざまな経験を得ることができます。自分を見つめ直す機会となり、命を育む保育の大切さを再認識できる科目です。



中学生のみなさんへ

高校生の私が、子どもの発達の仕事や育児の重要性を社会的な視野で学ぶことができました。また、さまざまな保育技術を知ることができました。これらを実習をとおして確認できるのは家政科ならではの感覚だと思います。

新木 遥絵(瓜連中出身)

子どもへの理解が深まり、将来の育児に役立つこと間違いなしだと思います。保育関係の進路希望ならなおさらです。また、幼い時の自分を思い出し、両親への感謝も深まりました。この気持ちになれたのは深く学べたからだと思います。

菌部 祐李(常北中出身)

生活と福祉

生活と福祉では、家庭における看護・介護の必要性を理解し、基本的な知識や技術を習得します。また特別養護老人ホームでの福祉体験学習を通して高齢者の介護について理解を深める学習をします。

特別養護老人ホームでの体験学習



車いす実習



シーツの張り方実習



中学生のみなさんへ

授業の中では、学習はもちろん実習もあり、とても充実しています。実際に福祉施設で体験でき、とても勉強になります。福祉は、これからの社会に必要不可欠です。学習内容は少し難しい部分もありますが、とてもやりがいがあります。

内田 果那（麻生中出身）

◆◆◆ 潮来高校 ◆◆◆

ファッション造形基礎

ファッション造形基礎では、衣服の構成、衣服の素材の種類や性能に関する知識を習得し、さまざまな作品の製作を通じて知識と技術の習得を目指します。



中学生のみなさんへ

始めはミシンの使い方、手縫いの基礎でつまづいていましたが、授業や部活での活動を通し、基礎縫いのスキルアップはもちろん、何よりも自信を持って作品に取り組むことができ、大きく成長したことを実感しています。これからも素敵な作品を作り上げていきたいです。

出頭 彩花 (大野中出身)

ファッション造形

ファッション造形では、デザインや着用目的に応じたファッション造形の知識や技術を習得し、ファッション製品を創造的に製作する能力と態度を学びます。

- (1) ファッション造形の要素
- (2) 洋服製作
- (3) 和服製作
- (4) 総合実習



ドレス製作

中学生のみなさんへ

入学当時から被服はとても苦手で、ミシンの使い方もわかりませんでした。しかし、授業を重ねるごとに、使い方もマスターし、しっかりと基礎が身に付きました。洋服を作り上げることがどんなに大変か本当によくわかるようになりました。

上條 亜蓮 (土浦二中出身)

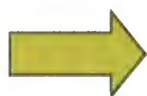
服飾手芸



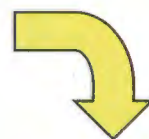
「服飾手芸」は、手芸品を創造的に製作し、服飾に活用することができる各種手芸の技法を習得していく科目です。

手芸技術として、刺し子・文化刺繍・フランス刺繍などを学びます。どの技術も細かい作業ですが、技法を習得し作品に応用することで、作品の幅が広がります。

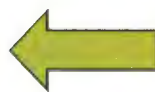
① フランス刺繍図案



② 手提げバッグに刺繍



③ 文化刺繍 市販図案



④ 校舎横の「乙女の祈り」像 オリジナル図案

中学生のみなさんへ

もともと手芸は好きでしたが、知らなかった技術や高い専門的な技術を習得することができました。服飾だけでなくインテリアとしての応用もでき、将来にわたって生活を豊かにする技術を学べる科目です。

深作 杏 (大洗南中出身)

たくさんの技法を学び、服飾に関する技術が身についたと実感しています。実践的な授業が多く、将来をイメージしやすいのが家政科の特徴で、作業をしながら進路について考える時間も持てました。

石塚 菜々子 (東海中出身)

服飾文化



服飾文化では、日本や世界の服装の変遷と文化、着装などについて学び、服装文化の伝承と創造に寄与することができるようになることをねらいとしています。

衣生活の変遷（西洋）



和服の着装・コーディネート



中学生のみなさんへ

授業では、日本や世界の服装の変遷と文化、着装などについて学びます。また、日本の伝統服を作り上げていく楽しさはこの授業でしか味わえないものだと思います。

根本 笙子（江戸崎中出身）

消費生活

消費生活では、家庭総合で学習した消費生活分野をさらに詳しく学習します。具体的には、消費生活を消費者と生産者双方の立場からとらえて学習していく科目です。消費者問題や、環境問題など持続可能な社会の形成に欠かすことのできない大切なことを深く学習していきます。実際に企業や行政の方々、大学の先生方を招いての講座も行います。



マネーゲームで消費生活を学ぶ

中学生のみなさんへ

消費者問題や環境問題まで幅広く学習します。将来を考える良い機会となりました。

堀川 彩夏（桜中学校出身）

フードデザイン

フードデザインでは、栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得し、食生活を総合的にデザインするとともに、食育の促進に寄与する能力と態度を学びます。



正月料理



アイシングクッキー教室 (クリスマス)

中学生のみなさんへ

健康と食生活の関わりについて基礎からしっかりと学ぶことができ、料理を作る楽しさや、「おいしい」と食べてもらえる喜びも感じることができる授業です。また、外部講師の先生方からご指導をいただく授業もあり、とても勉強になります。

市毛 花奈 (水戸二中出身)

大成女子高校

調理

この科目では、食生活を文化としてとらえ、調理の基本から応用まで幅広く学習します。調理実習では、講義の内容を生かし、沢山の練習を行います。作って食べるだけでなく、五感を使って調理し、味わうことを体感します。

洋風献立



調理実験



中学生のみなさんへ

実習は難しいというイメージがありますが、新しい発見や達成感があり楽しく学習できます。自らの力にもなるので大変勉強になります。

小川口 眞央（明光中出身）



栄 養

栄養では、栄養素の機能や代謝、ライフステージや労働・スポーツに応じた栄養などに関する知識を学び、健康の維持増進に配慮する能力を身につけます。



中学生のみなさんへ

この科目は、栄養素の種類や構造・どのような働きをしているかなど健康に関わる勉強をしています。難しいところもありますが、覚えておくと役に立つ科目です。

川崎 梨央奈 (牛堀中出身)

食 品

食品の分類とその特徴、食品の表示、食品の加工と貯蔵などに関する知識と技術について学び、食品を適切に選択、活用して食生活の充実向上を図る力をつけます。



食品の特徴〈小麦粉の性質・砂糖の性質〉

食品の表示〈手づくりと比較〉

中学生のみなさんへ

手づくり食品と加工食品の原材料の比較などを通して、よりよい食品を適切に選択、活用する力を高めます。自分の食生活に応用できると思います。

串田 奈津美 (大穂中出身)

ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動

家庭科の学習で学んだ知識や、技術を活かし、家庭生活や学校生活・地域に活かしていく実践活動です。

ホームプロジェクトは、一人ひとりが自分の生活を見つめ、家庭生活の充実向上を目指し自分でテーマを決めて研究をしていきます。

学校家庭クラブ活動は、グループや学校単位で、学校や地域の生活の充実向上を目指す実践活動です。



中学生のみなさんへ

本校では、地域や色々な団体と交流を持ちながら、活動をしています。地元農場では、田植えや稲刈りをするだけでなく、参加した子供達と一緒に、凧揚げや生き物探し、絵本の読み聞かせ等を行っています。また、本校クラブ員が考案した『はんぺんコロッケ』が商品化され、市内で開催された「全国コロッケフェスティバル」に参加しました。これからも、様々な行事に参加していきたいと思います。

伏見 瑞紀 (竹来中出身)・青山 愛美 (竹来中出身)

家庭科技術検定

1 全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定

受検級	検定の程度	
1級	被服製作（和服）	ひとえ長着の製作
	被服製作（洋服）	外出着の製作
	食物調理	供応食・行事食等の献立と調理
2級	被服製作（和服）	簡単な和服の製作
	被服製作（洋服）	日常着の製作
	食物調理	日常着の献立と調理
3級	被服製作	簡単な衣服の製作
	食物調理	調理手法の基礎
4級	被服製作	基礎縫い
	食物調理	調理の基礎

[被服製作]



4級基礎縫い



3級ハーフパンツ



2級洋服ブラウス



2級和服甚平



1級洋服ジャケット



1級和服浴衣

[食物調理]



4級 調理の基礎



3級例 ハンバーグ

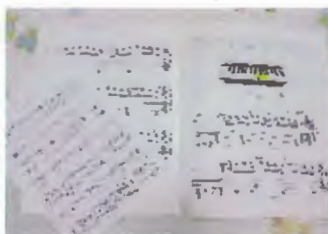


2級例 弁当

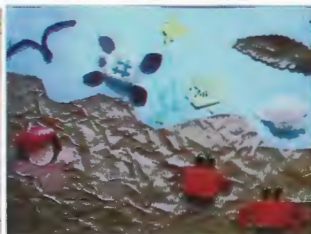


1級例 フルコース

2 全国高等学校家庭科保育技術検定



音楽リズム表現技術



造形表現技術



言語表現技術



家庭看護技術

県内の家庭に関する学科設置校の配置図及び一覧表



立	①水戸第三高等学校	TEL029-224-2044 Fax029-225-4524 E-mail : aoi@mito3-h.ed.jp http://www.mito3-h.ed.jp 〒310-0011 水戸市三の丸 2-7-27 水戸駅下車徒歩 7 分
	②潮来高等学校	TEL0299-66-2142 Fax0299-66-2670 E-mail : info@itako-h.ed.jp http://www.itako-h.ed.jp 〒311-2448 潮来市須賀 3025 延方駅下車徒歩 30 分
	③石岡第二高等学校	TEL0299-23-2101 Fax0299-23-4895 E-mail : koho@ishioka2-h.ibk.ed.jp http://www.ishioka2-h.ibk.ed.jp 〒315-0013 石岡市府中 5-14-14 石岡駅下車徒歩 20 分
	④竜ヶ崎第二高等学校	TEL0297-62-3078 Fax0297-62-9850 E-mail : ryu2@ryugasaki2-h.ed.jp http://www.ryugasaki2-h.ed.jp 〒301-0834 龍ヶ崎市 3087 関東鉄道龍ヶ崎駅下車徒歩 15 分
	⑤取手第二高等学校	TEL0297-73-0049 Fax0297-73-7821 E-mail : mail@toride2-h.ed.jp http://www.toride2-h.ed.jp 〒302-0005 取手市東 2-5-1 取手駅下車徒歩 8 分
	⑥水海道第二高等学校	TEL0297-22-1330 Fax0297-22-5489 E-mail : admin@mitsukaido2-h.ed.jp http://www.mitsukaido2-h.ed.jp 〒303-0003 常総市水海道橋本 3549-4 関東鉄道水海道駅下車徒歩 15 分
私立	⑦大成女子高等学校	TEL029-221-4888 Fax029-228-2850 E-mail : tghs-info@taisei.ed.jp http://www.taisei-ac.jp 〒310-0063 水戸市五軒町 3-2-61 水戸駅下車バス 7 分
	⑧つくば国際大学高等学校	TEL029-821-0670 Fax029-824-6495 E-mail : ttutiuara@maple.ocn.jp http://www.ktt-ac.jp/ttutiuara/ 〒300-0051 土浦市真鍋 1-3-5 土浦駅下車徒歩 15 分